

自教労働者

東京自動車教習所労働組合機関紙

発 行 者

東京自動車教習所労働組合

〒110-0003東京都台東区根岸4-11-10

TEL 03-3871-6470 Fax 03-3871-6473

E-mail tdu@toujikyoo.or.jp

URL <http://www.toujikyoo.or.jp>



国会を包囲した人間の鎖(写真左)、支援を訴える稲嶺市長(写真上)

人間の鎖で辺野古新基地建設反対

日本各地で、安倍内閣の暴走阻止のたたかいが始まっています。5月24日の日曜日には、辺野古への新基地建設に反対する運動の一環として、国会議事堂を“人間の鎖”で取り囲む運動が行われました。

午後2時からの運動に参加する人たちが1時過ぎから地下鉄・国会議事堂前は大混雑。国会議事堂を東西南北から取り囲むため、警察官が「正門前に若干余裕があります」と道案内をするほどに。

参加者の多くは手弁当で駆けつけた一般市民の人たちで、千葉、茨城、神奈川など近県からの参加者の姿も多数見受けられました。各市民団体によるリレートークに続き、午後3時と3時15分に“隣の人と手をつなぎ”人間の鎖が完成しました。

安倍暴走内閣とは

2012年末以来、安倍政権がやってきたこと、これからやろうとしていることを総称するものです。

- ①秘密保護法の強行制定
- ②国家安全保障会議の設置
- ③沖縄・辺野古への新基地建設
- ④原発再稼働
- ⑤労働者派遣法の改悪
- ⑥TPP交渉参加
- ⑦消費税増税
- ⑧憲法9条の解釈改憲による集団的自衛権行使の正当性を閣議決定
- ⑨安保法制10法案の制定

共同センターは、5月18日午後2時から大阪で第5回幹事会(写真上)を開催しました。幹事会では、15春闘状況(回答参照)報告と、6月の第38回総会に向け1年間の活動総括、会計報告、新年度申し合わせ等についての論議が行われました。

幹事会終了後は、結成50周年を迎えた大自教労組のレセプションに出席し、100人を超える方々と交流しました。レセプションには、結成当初の組合員の方も多数参加され、元気な姿(写真下)で結成当時の思い出話に花が咲いていました。

【神自教】

横 浜 2, 0 0 0 円
菊 名 1, 3 0 0 円
中 村 3, 5 5 0 円
横須賀 1, 0 0 0 円
大 和 5, 1 6 3 円
久里浜 2, 0 0 0 円
一時金年間 1 1 0 万円

【京自教】

光 悦 妥 3, 1 7 4 円
大久保 妥 1, 0 8 6 円
宝が池 妥 2, 5 8 6 円
デルタ 妥頭打ちで定昇なし
(京都の回答はすべて定昇)

【大自教】

高 槻 4, 0 0 0 円
商 大 3, 7 3 5 円
茨木労組 2, 9 1 8 円

東自教の15春闘は、和泉・市川中央の2支部が賃上げゼロ回答で未解決です。

春闘は解決しましたが、講習時の残業手当の一方的カットを取り戻す流山支部の裁判(6月8日13時30分、千葉地裁松戸支部)。組合員が暴行の被害にあった市川中央支部が、指導員控室にあったカップラーメンの



大阪で第5回幹事会を開催

東自教では3支部がたたかっています

盗難事件とあわせて刑事事件2件をたたかっています。暴行事件は、現場検証が終わって2カ月以上の時間が経過しているにもかかわらず放置されており、検察庁対策を考えることが必要となっています。

足立支部の事件は、春闘中の昼休み時間に組合員が腕章を着用していたことに怒った佐藤社長が組合員の腕を掴み、全治5日の捻挫の怪我を負わせた問題と、長年にわたって非組合員との間で差別されてきた資格取得問題を巡り陰悪な状況が生まれています。

足立では、07年3月に会社が支部の運営に介入したことを謝罪したり、09年1月には組合員への不当解雇(6日間で撤回)してきた前歴があります。今回の腕章事件でも、佐藤社長が腕を掴みながら事務室に組合員を連れ込み「会社に居させない」などの暴言を繰り返していることから、支部では「資格差別問題とあわせ徹底的にたたかう」ことを意思統一しています。

行動しよう、街頭に出よう

5月14日に戦争法案が国会に提出されたのを受け、各地で「戦争法案絶対阻止」「憲法9条の破壊許さない」のたたかいがはじまっている。5月21日午後6時半からは衆議院議員会館前で「戦争させない・9条壊すな総がかり実行委員会」主催による第1回の国会前集会が行われた。

1面掲載の国会包囲行動は「首都圏ヒューマンチェーン実行委員会」が主催している。新宿駅をはじめとした都内での署名活動は、「解釈で憲法9条壊すな実行委員会街宣チーム」が行っている。

21日から始まった国会前集会の合言葉は「行動しよう、街頭に出よう」である。

躍動するウーマンパワー

この呼びかけに応え行動に参加しているのはほとんどが一般市民である。国会包囲行動でも、労働組合の旗をもった人たちは“見かけた”程度の存在感しかなかった。主催者挨拶に労働組合団体の代表はおらず、政党も激励挨拶の扱いである。今後も様々な集会・行動が予定されているが、すべて実行委員会形式による運営となっている。

6月20日に国会議事堂を人間の鎖で取り囲む「女の平和ヒューマンチェーン」も3人の呼びかけ人によって計画されている。呼びかけは以下のとおりである。

- ①女たちは人を殺し合うのは嫌いです
- ②よその国の戦いには加わりません
- ③だれ1人戦争には行かせません
- ④憎しみとたたかいを拡大させません



千葉から手弁当で駆けつけた女性たち

存在感薄い労働組合

⑤安保法制、戦争立法反対

そして「女たちは集団的自衛権の行使を認めません」の一点で「賛同者はレッドカードを意味する赤の服装で参加」となっている。

安保法制阻止のたたかいを見ると、もはや労働組合の出番は無くなったのではと思えてくる。

市民運動は、1人1人の意識の上に成り立っている。かかる費用は自分持ちである。明らかに年金生活と思える高齢者の姿もある。5・17集会で、沖縄の座り込みに参加し、撮ってきた写真を手に平和を訴えていたのは、茨城からきたおじいちゃんだった。

組合から指示されて、賃金を保障してもらい交通費をもらって参加する運動とは、明らかに一線を画しているような気がする。自ら行動することなく、手弁当で活動することなく、言葉だけで“平和を守れ”“憲法を守れ”といている運動の底が浅いことを市民団体は知り始めているのではないだろうか。

インターネットの時代である。安保法制反対で検索すれば集会案内が出てくる。辺野古基金へのカンパ振り込み方法も掲載されている。有給休暇を使って、自分で交通費を払って、集会に参加してはどうだろうか。後の後悔にならないように。

時事

残業代ゼロ法案反対集会



5月14日、日比谷野音で日本労働弁護団やブラック企業対策プロジェクトなど労働環境の改善に取り組む5団体が主催で、「取り戻そう生活時間と安定雇用」をスローガンに掲げた「5・14アクション」に、東自教労組と日通労組から27人、全体では2,500人が参加し開催されました。この集会は、安倍政権が高度プロフェッショナル制度と称した「残業代ゼロ制度」等の導入に向け、労働基準法と労働者派遣法の改悪法案を国会に提出し、審議の山場となる14日に行われました。集会で全労連は「誰のための労働法制改革なのか」全労協は「成立させたら労働者が企業の奴隷になってしまう」連合は「派遣労働者を抜け出せない仕組みは許さない」と訴えました。集会後、東自教、日通労組の参加者で労働基準法改悪反対を確認し、団結頑張ろうで締めました。

始めて職場政策活動に参加

5月18日に行われた入社して初めての安全教室に参加しました。今回は八王子・南大沢警察署と共催し、天候にも恵まれたため最高齢85歳の方まで29人の高齢者の方に参加していただきました。

高齢者の方を対象としていたため、開講式に続いて視力検査、AEDによる心肺蘇生法の実演、コースを使った実車走行を八王子中央の職員が担当し、警察には自転車のシミュレーター体験や車とバイクの巻き込み事故のデモンストレーショ



ンを担当してもらいました。

気温が上がり真夏日のような暑さとなりましたが、参加の皆さんには笑顔で取り組んでいただきました。

このような行事を通して社会に貢献している教習所が、地域住民の皆さんに理解され交通安全センターとして成り立っていくことが理解できました。これからも積極的に職政策の実践に取り組み頑張っていく決意が固まりました。(八王子中央支部・黒瀧組合員通信)

改正道交法施行

信号無視や逆走など自転車乗車中の危険な違反行為で、3年以内に2回以上摘発されるか、危険な違反行為が原因の交通事故を起こした場合に「自転車運転者講習」の受講が命じられる道路交通法が6月1日から施行されます。組合員の皆さん自身だけでなく、教習生にも自転車の正しい乗り方を呼びかけてください。